

所属・氏名（薬学部 薬学科 氏名：木村幸司）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 広島がん化学療法研究会に おける多施設間共同研究(第 2報)－PE療法とPI療法にお ける副作用モニタリングシート の作成と副作用の比較－	共著	平成 28 年 4 月	日本病院薬剤師会 雑誌 vol.52、No4 pp.423～428 日本病院薬剤師会	小細胞肺がんにおけるCDDPとVP-16の併用療 法施行群とCDDPとCPT-11の併用療法群の1 コース目の副作用発現状況を広島市域5施設で 後方視的に調査し、独自に開発した副作用モニ タリングシステムを用いて統合・解析した。結果、 白血球減少、好中球減少においてPE群が高か った。発熱性好中球減少症はPE群が高かった。 (森川記道、阪田安彦、阿部圭輔、北本真一、 坂本健一、佐伯康之、今津邦智、木村幸司、西 原昌幸、木平健治)
2 (学術論文) SGLT2 阻害薬エンパグリフロ ジン服用患者のHbA1cの推 移	共著	令和 2 年 9 月	くずりと糖尿病 vol.9、No.1 pp.153～160 くずりと糖尿病学会	エンパグリフロジンが投与された患者を HbA1c が 0.5%以上低下した患者とそれ以外の患者に 分け、数量化 2 類にて血糖改善に影響する因子 について検討を行った。結果、服用前の HbA1c、狭心症既往歴、アラニントランスアミナー ゼが上位の変数として示された。 (佐々木雄啓、伊藤桂子、藤本孝則、岡村和 彦、木村幸司、佐和章弘他)
3 (学術論文) 薬剤耐性(AMR)対策アクシ ンプラン施策下での経口抗菌 薬の使用動向に関する実態 調査	共著	令和 3 年 5 月	広島県病院薬剤師 会誌 Vol.56、No.3 pp.131～136	広島県呉市所在の 13 薬局の調剤システムデー タを利用して薬局での抗菌薬使用量を調査し、 推定抗菌薬投与指数(eDOTi)と抗菌薬使用均 質度(AHI)を算定し、経口薬の使用動向の経年 的推移について調査した。結果、2019年の全経 口抗菌薬のeDOTiは2013年に比べて約12%減 少した。一方AHIは2013年0.411、2019年0.509 で経年的に均等使用に近づく傾向にあり、抗菌 薬感受性の増加に寄与していることが示唆され た。

令和 4 年 5 月 16 日 現在